

6. トルコギキョウの秋出し作型における固化剤を利用した若苗定植			
[要旨] トルコギキョウの秋出し作型では、<u>固化剤</u>を利用して育苗期間30日程度の若苗を定植することにより、<u>切り花品質</u>の向上や<u>ロゼット回避</u>効果が期待できる。			
研究室名	中山間農業研究室	連絡先	0868- 57- 2758

[背景・ねらい]

トルコギキョウでは直播による切り花品質の向上が知られているが、播種後の管理など難しい点が多く、生産が安定しにくい。そこで、固化剤を用いて若苗を定植することにより、直播と同等以上の切り花品質を目指した。

[成果の内容・特徴]

1. 育苗期間の短い若苗ほど定植時の根の伸長は少なかった。30日苗ではセル根鉢表面に根は確認できず、30日苗と45日苗は固化しなければセル苗としての定植は困難であった。
2. 固化剤を用いて定植すると、若苗ほど初期生育が優れ、特に30日苗では直播とほぼ同等の株の生育となり、そろいも良かった。(図1) それに対し、直播では株の生育ぞろいが悪く、欠株も見られた。(表1)
3. 若苗定植にはロゼット回避効果があり、特に30日苗ではロゼット率が低かった。直播にもロゼット回避効果が認められたが、マイテスカイでは効果が不安定であった。(表1)
4. 切り花品質を切り花長と切り花重でみると、30日苗は直播と同等もしくはそれ以上によかった。(表1)

以上の結果から、トルコギキョウの秋出し栽培における固化剤を用いた若苗定植には、切り花品質向上やロゼット回避効果が認められた。育苗期間30日の若苗を定植すると、直播と同等以上の切り花品質が得られ、開花率も向上した。

[成果の活用面・留意点]

1. 育苗はM社の育苗土を用いて406穴のセルトレイに播種する。
2. 固化処理はM社の固化剤を用い、使用基準に即して行う。用土が湿っていると固化剤を吸収しにくいので、処理の2日前に灌水を中止する。
3. 根の生育を注意深く観察し、育苗日数30日未満であっても、セル根鉢表面に根が出そうになったら直ちに定植する。
4. 定植から抽たい直前までべたがけ資材をかけて湿度を保ち、生育を促す。

[具体的データ]

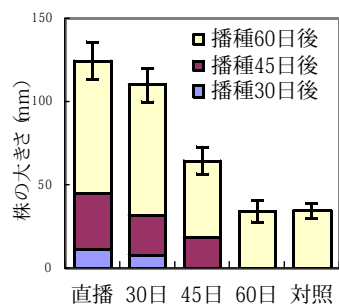


図 1 あすかの空の初期生育

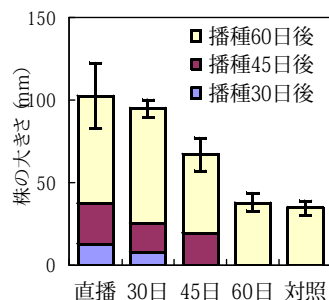


図 2 マイテスカイの初期生育

表 1 開花期と切り花品質 (12月28日調査打ち切り)

品 種 名	播種 日	育苗 期間 (日)	切り 花日	切り 花長 (cm)	茎径 (mm)	切り 花重 (g)	節数	花らい 数	欠株 率 (%)	ロゼット 率 (%)
あ す か の 空		直播 (参考)	8.30	65	4.2	32	5.9	6.0	0	0
	5	30	9.01	68	4.2	32	6.0	5.9	0	0
	月	45	8.31	63	3.9	28	5.5	6.0	0	0
	15	60	9.08	63	3.9	28	5.4	5.7	0	0
	日	60 (対照)	9.07	61	3.9	26	5.5	5.7	0	0
		直播 (参考)	9.17	64	4.4	33	5.7	5.9	4	0
	6	30	9.15	66	4.4	37	5.8	6.7	0	0
	月	45	9.28	54	4.2	28	5.5	3.9	0	0
	1	60	10.21	42	4.3	33	5.9	3.9	0	17
	日	60 (対照)	10.27	41	4.2	30	6.0	3.6	0	10
		直播 (参考)	10.09	54	6.2	32	5.7	4.4	4	0
	6	30	10.11	52	4.3	34	5.5	5.0	0	0
	月	45							0	100
	15	60							0	100
	日	60 (対照)							0	100
マ イ テ ス カ イ		直播 (参考)	9.08	66	4.7	66	7.8	9.9	5	12
	5	30	9.09	65	4.7	50	6.3	8.0	0	0
	月	45	9.02	66	4.9	52	6.6	8.5	0	0
	15	60	9.06	63	4.4	34	6.5	6.6	0	0
	日	60 (対照)	9.10	65	4.7	40	6.7	7.7	0	4
		直播 (参考)	9.17	65	5.1	64	7.0	11.0	20	42
	6	30	9.24	67	5.3	65	7.0	8.8	0	25
	月	45	9.30	63	5.3	61	6.7	9.0	0	25
	1	60	10.11	54	5.2	57	7.3	7.5	0	38
	日	60 (対照)	10.08	53	4.8	45	7.1	6.3	0	33
		直播 (参考)	10.18	60	5.8	87	7.8	13.7	12	42
	6	30	10.04	57	5.4	65	6.8	8.6	0	38
	月	45							0	100
	15	60							0	100
	日	60 (対照)							0	100

[その他]

試験研究課題名 : 固化剤を用いた地域特産花きの新育苗システムの開発
 予算区分 : 県単
 研究期間 : 平成11年～13年
 関連情報等 : なし